## 別記様式第６号

番 号

年 月 日

## 天災等特例申出書

大規模契約栽培産地育成強化事業補助実施要領（令和４年４月１日付け３農畜機第６７６９号）第１の７の（２ ） に基づき、下記のとおり〇〇〇〇ができなかったので、関係書類を添えて提出いたします。

## ※二重線部は、実施できなかった内容（ 対象契約の履行、取組の実施等） を記載すること。

記

１ 取組期間：○○年度～ ○○年度

２ 対象品目

|  |  |
| --- | --- |
| 対象品目 | 〇〇〇（〇月～〇月） |
| 用 途 |  |

※対象出荷期間が定まっている品目は、品目名の後に対象出荷期間を記載する。

※用途については、「加工・業務用」、「生食用」又は「輸出用」のいずれかを

記載する。

## （対象契約が履行できなかった場合）

※取組が実施できなかった場合は削除

３ 契約・出荷実績（○年度）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 出荷数量又は出荷面積( t 又は ha) (Ａ ) | 契約数量又は契約面積( t 又は ha) (Ｂ ) | 契約と出荷の差( t 又は ha) ( Ａ－Ｂ)  |
|  |  |  |

(注) １．出荷数量又は出荷面積( Ａ ) は 、「大規模契約栽培産地育成強化推進事業実績報告書兼精算払請求書」又は「大規模契約栽培産地育成強化推進事業に係る対象契約履行報告書」等から転記する。

２．契約数量又は契約面積( Ｂ ) は、事業実施計画から転記する。

３．面積契約の場合は、未出荷ほ場のリストを作成する。

## （取組を実施できなかった場合）

※対象契約が履行できなかった場合は削除

３ 未取組ほ場と未実施の取組について

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業参加農家名 | 事業ほ場の所在地 | 生産・流通体系の構築及び出荷期間の拡大のための取組 | 作柄安定技術の導入のための取組 | 輸出先国の規制やニーズに適合した生産のための取組 |
| 記号 | 取組内容 | 未取組面積(ha) | 記号 | 取組内容 | 未取組面積(ha) | 記号 | 取組内容 | 未取組面積(ha) |
| ① |  |  |  | 〇．〇〇 |  |  | 〇．〇〇 |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
| ② |  |  |  | 〇．〇〇 |  |  | 〇．〇〇 |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
| ③ |  |  |  | 〇．〇〇 |  |  | 〇．〇〇 |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 未取組面積(実面積) | * .○ha
 | ○.○ha | ○.○ha |

（注）１．事業参加農家名欄には、事業実施計画に基づく取組を実施できなかった農家について、ほ場ごとに記載する。また、記載欄が不足する場合、様式に記載欄を追加して記載する又は、別紙において一覧表を作成し添付することも可能とする。

２．事業ほ場の所在地欄には、番地まで記載する。

３．取組内容欄には、事業実施計画において予定していた取組内容を記載する。４．未取組面積欄には、小数点第 3 位を四捨五入し、ha 単位で記載する。

５．未取組面積（実面積）欄には、０．１ヘクタール未満の端数が生じるときは、０．１ ヘクタール未満は切り捨てるものとする。

## ４ ３の状況が生じた要因

５ 添付資料

（１）実施できなかった内容の要因を証明する資料

（２）被害状況を表す写真

（３）その他関係資料

【５の（ １）の資料の様式例】

１ ○○ ○の作型の状況

○月 ○月 ○月

上旬 中旬 下旬 上旬 中旬 下旬 上旬 中旬 下旬播種 定植 収穫・

上旬

出荷

○月

中旬 下旬

平年

播種 定植 収穫・出荷

本年

天災等

( 注) １．播種～出荷終了までの期間について記入すること。

２．記の３が生じた要因と発生時期を記入すること。

２ 気象状況

（１）当該地域の気象状況（観測地点名：○○○、データ入手先：○○○○）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 平均気温（℃） | 降水量（mm） | 日照時間（h） | 備考 |
| 本年 | 平年 | 差 | 本年 | 平年 | 平年比 | 本年 | 平年 | 平年比 |
| ○年○月 | 上旬 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 中旬 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 下旬 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ○月 | 上旬 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 中旬 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 下旬 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

（注） １播種～出荷終了までの期間について記入すること。２必要に応じてグラフも添付すること。

３生育等への影響を説明する際に、 最低気温、最高気温等を記述する必要がある場合には、適宜欄を追加すること。

３ 播種・生育・ 出荷等への影響

|  |
| --- |
| 播種・生育・出荷等への影響 |
| * 月○旬
 |  |
| * 月○旬
 |  |
| * 月○旬
 |  |
| * 月○旬
 |  |

（注）１播種・生育・出荷等に影響を与えたと考えられる時期を抜粋し、上記２の（１） の気象状況と関連づけて簡潔に記述すること。

２記述した減収等の要因の証明資料として、都道府県、普及センター、市町村、ＪＡによる被害調査報告書等の写し等の添付に努めること。

※　これらの他に、出荷等に影響を与えた要因がある場合は、適宜項目を追加してその内容を簡潔に記載するとともに、当該要因の説明資料を添付すること。